



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 東洋エンジニアリング株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6330 URL <http://www.toyo-eng.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石橋 克基  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 脇 謙介 (TEL) 047-454-1521  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	167,828	3.2	△2,164	—	1,184	△71.5	199	△90.8
25年3月期第3四半期	162,674	51.8	3,785	△25.1	4,153	△15.2	2,160	△45.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 443百万円(△77.3%) 25年3月期第3四半期 1,949百万円(△4.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	1.04	—
25年3月期第3四半期	11.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	248,968	70,494	27.7
25年3月期	240,694	71,091	28.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 69,067百万円 25年3月期 69,661百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	9.3	2,000	25.5	4,000	△0.8	0	△100.0	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期3Q	192,792,539株	25年3月期	192,792,539株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,016,054株	25年3月期	965,838株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期3Q	191,809,575株	25年3月期3Q	191,869,003株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(1) 受注実績	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、経済対策、金融政策の効果などを背景に、生産の漸増、企業収益および雇用情勢の改善、設備投資の一部持ち直しの動きが見られ、回復基調にあります。世界経済は、全体として弱い回復が続いており、底堅さが増しているものの、米国の金融緩和縮小の影響、新興国の経済の先行き懸念、欧州の財政問題等の下振れリスクにより先行き不透明な状況が依然として継続しております。

当社グループの事業分野の中核であるプラント市場は、国内では、景気持ち直しの動きが続いているものの製造業の設備投資が回復するまでには至らず、依然として厳しい状況が続いております。海外では、北米地域において、シェールガスを利用したエネルギー、石油化学、化学肥料の各分野の設備投資計画が活発化しております。ロシア・CIS諸国、および、インドネシアなど東南アジア諸国においては、エネルギー、素材、食糧、水の需要拡大を背景に、石油化学、化学肥料分野のプラント建設、インフラ整備のニーズは高いまま推移しております。また、ブラジル、イラクなど資源国においては、深海油田・ガス田等の資源・エネルギー開発投資が引き続き計画されております。

こうした状況の中、当社グループは、平成24年度よりスタートさせた中期経営計画「NEXT TOYO 2015」の下、「商品・ビジネスモデル」と「地域」を両軸として事業拡大に取り組むとともに、グループ一体となった営業活動およびプロジェクトの遂行に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は、1,873億円(前年同四半期比41.7%増)となりました。第4四半期につきましては、引き続き、化学肥料、石油精製、石油化学、エネルギー関連、社会インフラの各分野の新規案件の早期受注に注力してまいります。

業績面では、当第3四半期連結累計期間において、売上高(完成工事高)1,678億円(前年同四半期比3.2%増)となりました。収支面では、営業損失21億円(前年同四半期は営業利益37億円)となりましたが、持分法適用会社の利益貢献などにより経常利益11億円(前年同四半期比71.5%減)となり、四半期純利益は1億円(前年同四半期比90.8%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

## 〔EPC事業〕

東南アジア、南米をはじめとした各地域で遂行している化学肥料、エネルギー関連等の案件の進捗に伴い、売上高は1,579億円(前年同四半期比3.2%増)となりました。収支面では、第2四半期連結累計期間においてインドネシア肥料プロジェクトにおける追加費用増加等により営業損失50億円を計上しましたが、収益の改善に努力した結果、当第3四半期連結累計期間においては、営業損失31億円(前年同四半期は営業利益29億円)となりました。

## 〔IT事業〕

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社において、ソリューション事業およびプロダクト事業が順調に進捗し、売上高83億円(前年同四半期比4.0%増)、営業利益2億円(前年同四半期比71.9%増)となりました。

## 〔不動産賃貸・管理事業〕

株式会社テックエステートにおける千葉県習志野市商業施設賃貸事業や、その他住宅賃貸・管理事業などの事業収入を基盤として、売上高15億円(前年同四半期比5.3%減)、営業利益6億円(前年同四半期比2.9%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、未成工事支出金および投資有価証券が増加したことなどにより、前連結会計年度末から82億円増加し、2,489億円となりました。

負債については、支払手形・工事未払金等が減少した一方、未成工事受入金および長期借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末から88億円増加し、1,784億円となりました。

純資産については、四半期純利益を計上した一方、配当金の支払いなどにより、前連結会計年度末から5億円減少の704億円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成25年11月13日の決算発表時に公表した業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## (税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じて計算しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	52,328	59,505
受取手形・完成工事未収入金等	54,423	48,301
有価証券	21,376	24,319
未成工事支出金	33,308	39,885
繰延税金資産	3,010	3,072
未収入金	22,478	13,192
その他	5,849	7,571
貸倒引当金	△4,258	△3,076
流動資産合計	188,517	192,772
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	26,525	26,670
機械、運搬具及び工具器具備品	5,219	5,638
土地	17,378	17,514
リース資産	1,852	1,823
建設仮勘定	75	8
減価償却累計額及び減損損失累計額	△19,864	△20,773
有形固定資産合計	31,187	30,881
無形固定資産		
のれん	2,570	2,359
その他	2,918	3,389
無形固定資産合計	5,489	5,748
投資その他の資産		
投資有価証券	11,642	15,458
長期貸付金	4,578	4,577
繰延税金資産	1,034	675
その他	3,137	3,708
貸倒引当金	△4,892	△4,853
投資その他の資産合計	15,500	19,566
固定資産合計	52,177	56,196
資産合計	240,694	248,968

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	60,370	55,581
短期借入金	12,712	11,980
未払法人税等	2,297	311
未成工事受入金	44,487	55,228
賞与引当金	1,103	392
完成工事補償引当金	80	118
工事損失引当金	4,422	3,645
その他	7,656	13,022
流動負債合計	133,130	140,279
固定負債		
長期借入金	26,477	28,290
リース債務	670	568
繰延税金負債	7	6
退職給付引当金	5,202	4,908
修繕引当金	705	784
その他	3,408	3,636
固定負債合計	36,472	38,194
負債合計	169,603	178,474
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,198	18,198
資本剰余金	20,759	20,759
利益剰余金	31,537	30,777
自己株式	△383	△404
株主資本合計	70,111	69,330
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	665	1,507
繰延ヘッジ損益	△647	△2,436
為替換算調整勘定	△468	665
その他の包括利益累計額合計	△449	△263
少数株主持分	1,429	1,427
純資産合計	71,091	70,494
負債純資産合計	240,694	248,968

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
完成工事高	162,674	167,828
完成工事原価	142,306	152,585
完成工事総利益	20,368	15,242
販売費及び一般管理費	16,582	17,406
営業利益又は営業損失(△)	3,785	△2,164
営業外収益		
受取利息	473	655
受取配当金	175	182
為替差益	—	373
持分法による投資利益	477	1,615
貸倒引当金戻入額	—	1,231
雑収入	411	239
営業外収益合計	1,538	4,298
営業外費用		
支払利息	825	772
為替差損	36	—
雑支出	308	178
営業外費用合計	1,169	950
経常利益	4,153	1,184
特別利益		
固定資産売却益	383	—
持分変動利益	—	1,518
特別利益合計	383	1,518
特別損失		
投資有価証券評価損	448	—
特別損失合計	448	—
税金等調整前四半期純利益	4,089	2,703
法人税等	2,473	2,447
少数株主損益調整前四半期純利益	1,615	255
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△545	55
四半期純利益	2,160	199



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,615	255
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	231	841
繰延ヘッジ損益	△52	153
為替換算調整勘定	174	577
持分法適用会社に対する持分相当額	△19	△1,384
その他の包括利益合計	334	187
四半期包括利益	1,949	443
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,548	385
少数株主に係る四半期包括利益	△599	57

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

	EPC事業 (百万円)	IT事業 (百万円)	不動産賃貸・ 管理事業 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
売上高						
外部顧客への売上高	153,033	7,989	1,651	162,674	—	162,674
セグメント間の内部 売上高または振替高	123	22	178	324	△324	—
計	153,157	8,011	1,829	162,998	△324	162,674
セグメント利益	2,904	173	710	3,788	△2	3,785

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

	EPC事業 (百万円)	IT事業 (百万円)	不動産賃貸・ 管理事業 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
売上高						
外部顧客への売上高	157,958	8,307	1,563	167,828	—	167,828
セグメント間の内部 売上高または振替高	124	83	136	344	△344	—
計	158,083	8,390	1,699	168,173	△344	167,828
セグメント利益または 損失(△)	△3,134	297	690	△2,146	△17	△2,164

(注) 1 セグメント利益または損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2 セグメント利益または損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 受注実績

当第3四半期連結累計期間におけるEPC事業およびIT事業の受注実績は次のとおりであります。

期別	工事別	期首繰越 工事高 (百万円)	期中受注 工事高 (百万円)	計 (百万円)	期中完成 工事高 (百万円)	次期繰越 工事高 (百万円)
前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	海外					
	化学肥料プラント	74,762	20,318	95,080	26,909	67,283
	石油化学プラント	71,795	33,919	105,715	26,139	70,903
	石油精製プラント	9,952	31,245	41,198	8,545	31,575
	エネルギー関連プラント	85,812	16,147	101,959	47,035	54,268
	一般製造設備関連	20,872	3,415	24,287	13,407	10,302
	IT関連	120	349	469	325	143
	その他	65,117	3,029	68,146	11,982	49,621
	小計	328,433	108,425	436,858	134,344	284,099
	国内					
	石油化学プラント	6,293	2,021	8,315	4,573	3,697
	石油精製プラント	1,585	6,081	7,667	2,651	5,014
	エネルギー関連プラント	8,279	1,854	10,134	1,261	8,868
	一般製造設備関連	10,554	984	11,538	5,846	5,277
	IT関連	3,035	8,050	11,085	7,664	3,302
その他	938	4,791	5,729	4,680	1,049	
小計	30,687	23,783	54,470	26,678	27,210	
合計	※△1,138 359,120	132,209	491,329	161,023	※△773 311,309	
当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	海外					
	化学肥料プラント	151,351	2,117	153,469	36,189	120,946
	石油化学プラント	98,404	68,907	167,312	46,426	123,315
	石油精製プラント	47,441	80,203	127,644	12,691	115,143
	エネルギー関連プラント	34,040	9,279	43,319	9,807	9,580
	一般製造設備関連	6,311	1,531	7,843	6,524	1,557
	IT関連	119	294	413	337	67
	その他	48,425	3,422	51,847	30,223	27,292
	小計	386,094	165,756	551,850	142,200	397,903
	国内					
	石油化学プラント	7,150	468	7,619	3,074	4,544
	石油精製プラント	4,369	2,380	6,750	4,703	2,047
	エネルギー関連プラント	7,482	667	8,149	3,066	5,082
	一般製造設備関連	853	1,100	1,954	671	991
	IT関連	3,861	8,753	12,614	7,969	4,562
その他	681	8,225	8,907	4,580	4,288	
小計	24,398	21,596	45,994	24,065	21,516	
合計	※12,772 410,492	187,352	597,845	166,265	※26,404 419,420	

- (注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しており、消費税等は含まれておりません。
- 2 期中完成工事高は、外貨建受注工事高のうち期中完成工事高に係る為替差分(前第3四半期連結累計期間△2,233百万円、当第3四半期連結累計期間 10,043百万円)を含んでおります。
- 3 次期繰越工事高は、前期以前に受注した工事の契約変更等による調整分(前第3四半期連結累計期間16,763百万円、当第3四半期連結累計期間 22,202百万円)を控除しております。
- 4 ※印は、外貨建契約に関する為替換算修正に伴う増減額を示しております。